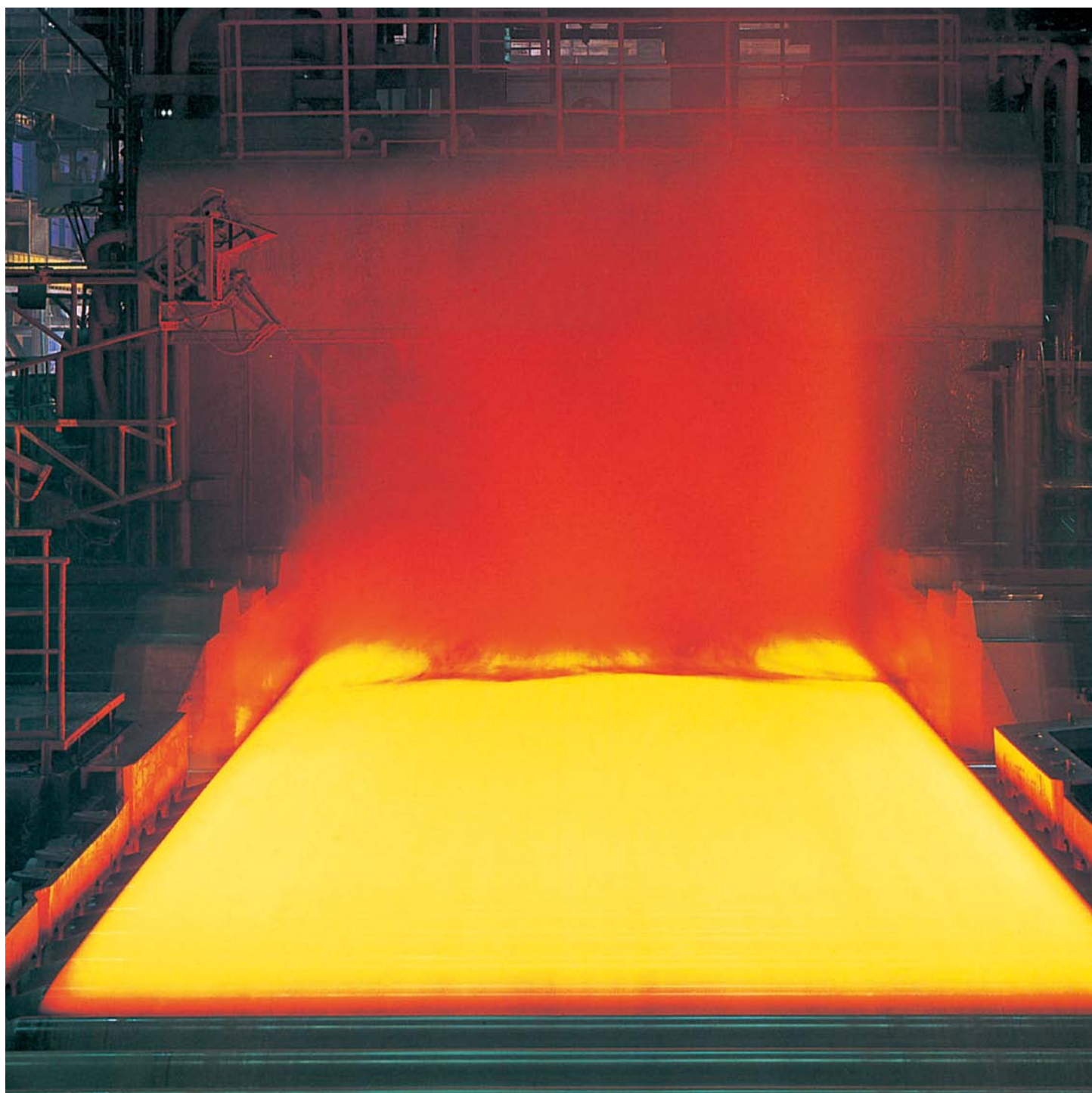


厚 鋼 板



JFE スチール

は、90年にわたる歴史を有し、厚鋼板についてもその経験と研究・開発を基礎に、年々、設備改善、品種拡大および品質管理の充実を図り、需要家の皆様のご要望におこたえすべく努力を払ってまいりました。

当社は、東日本製鉄所・京浜地区、西日本製鉄所・倉敷地区および福山地区の三ヶ所に世界最新鋭の厚板工場を保有し、幅5,350mm（**世界最大級**）、厚さ360mmまでの各種厚鋼板製品を製造し、内外の需要にお応えしております。

また、最新型4Hi圧延機へのリフレッシュをはじめ、新鋭熱処理設備、炉外精錬設備、オンライン加速冷却設備を設置するなど、より一層の設備の充実更新を図り、常に世界最高の設備・技術水準を維持しています。

さらに当社は、日本で最初に、受注から出荷までを一貫化したコンピューター制御厚板製造システムを採用し、全工程完全管理の生産体制を確立して、需要家の皆様からの高い信頼を得ております。

一方、品種的にも拡大を重ね、通常の**炭素鋼鋼板**はもとより引張強さ980N/mm²を超える**高張力鋼板**、**低温用鋼板**、**ボイラ・圧力容器用鋼板**、**ニッケル系高耐候性鋼板**、**耐磨耗鋼板**、**ステンレス鋼板**、**各種クラッド鋼板**など、あらゆる厚板商品を揃えております。

JFEスチールの厚鋼板を今後ともご愛用の程、お願い申し上げます。



東日本製鉄所 京浜地区



西日本製鉄所 倉敷地区



西日本製鉄所 福山地区

CONTENTS

JFEの厚鋼板	02
製造工場および主要設備	02
製造工程	04
代表的な製造可能規格	06
用 途 例	08
JFE規格	12
高張力鋼板	14
高施工型高張力鋼板	16
大入熱溶接用高張力鋼板	16
産業機械・建設機械用高張力鋼板	18
ニッケル系高耐候性鋼板	18
低温用鋼板	20
低温用高張力鋼板	20
耐磨耗鋼板	22
建築構造用鋼板	24
TMCP鋼板	24
高性能590N/mm ² 鋼板	24
耐火鋼板	24
低降伏点鋼板	25
耐海水鋼板	26
耐食鋼板	26
電磁軟鉄板	28
金型用鋼板	28
溶融亜鉛めっき鉄塔用高張力鋼板	28
ロケット用鋼板	28
鋼種承認・認定一覧	30
最大製品寸法	33
ご注文に際して	40

1 世界最大級のサイズが製造できます

最大厚さ……360mm 最 大 幅……5,350mm
最大長さ……27,000mm 最大質量……70T

2 高品質で、豊富な品種

当社の厚鋼板商品は、最先端を行く技術と長年にわたる経験の蓄積から生み出されており、当社は内外の諸規格材はもとより、独自の設計による次の各種鋼板を製造しております。

- 高張力鋼板 ●耐候性鋼板
- 耐海水鋼板等各種耐食性鋼板
- 低温用鋼板 ●耐磨耗鋼板
- ステンレス鋼板、クラッド鋼板 等

3 最新の制御圧延とオンライン加速冷却技術

当社では、強力な圧延機と高性能のオンライン加速冷却設備によって、熱処理なしで、高い靱性を有し、かつ低炭素当量の優れた耐溶接割れ特性を持った独特の厚鋼板の製造を行ない、船舶、橋梁、建築を中心に各種分野に幅広く適用されております。

4 外観が美しい

スラブを十分に手入れし、圧延時には高圧水を噴射してスケールを除去します。このため、鋼板の表面は美麗です。また、無酸化雰囲気中で熱処理しますので、酸化スケールのない熱処理厚鋼板を提供できます。

5 高い寸法精度と均質性

コンピューター制御の厚板ミルで製造される当社の厚鋼板は、高い寸法精度と均質性をその特長としております。達成した先端技術により、板厚を含めた形状変動を極限まで低減させています。

6 最適な納期管理

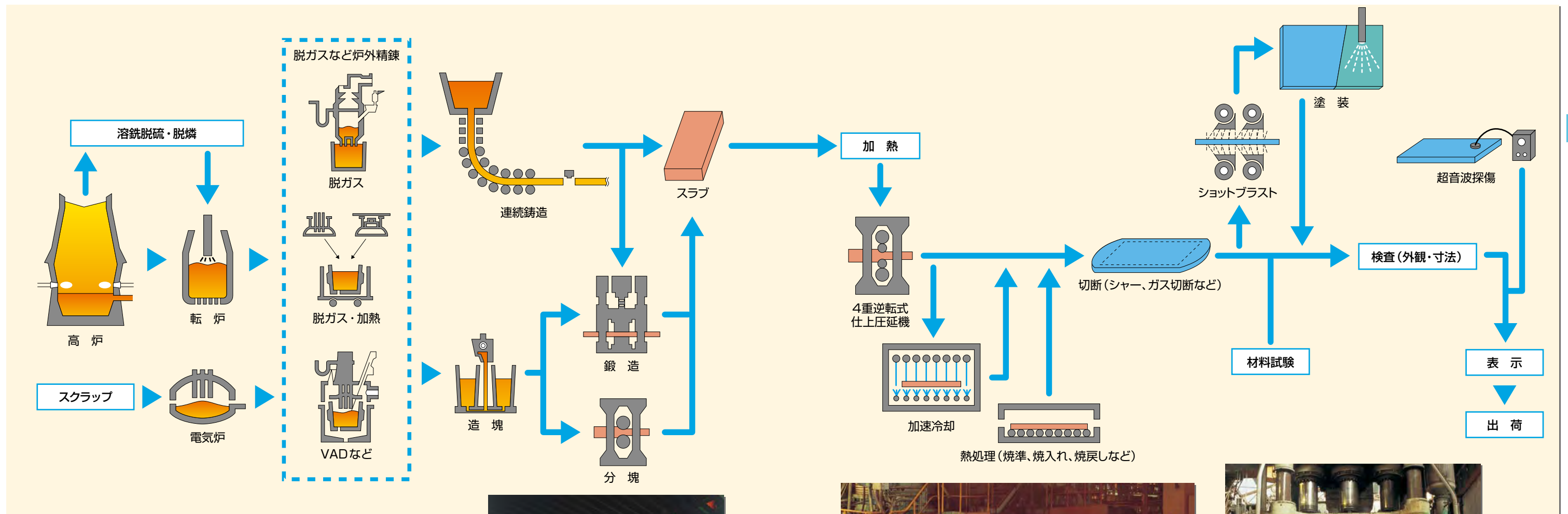
当社では、大型コンピューターを用いて受注生産管理を行っています。需要家の皆様の注文情報を的確に生産工程に反映し、そのご要望に正確にマッチした商品を最小限のリードタイムで納品することを可能にしております。

製造工場および主要設備

設 備	東日本製鉄所 京浜地区	西日本製鉄所 倉敷地区	西日本製鉄所 福山地区
高 炉	1 基	3 基	4 基
転 炉	2 基	6 基	5 基
電 気 炉	1 基	1 基	—
取鋼精錬設備	1 式	1 式	1 式
連続鑄造設備	3 基	5 基	6 基
加 熱 炉	連続式	2 基	2 基
	バッチ式	2 基	3 基
圧 延 機	1 基 (5,500mm幅)	1 基 (5,500mm幅)	2 基 (4,700mm幅)
加速冷却設備	1 基	1 基	1 基
せん断設備	1 式	1 式	1 式
熱 処 理 炉	2 基	4 基	1 基
焼 入 設 備	1 基	2 基	—
ショット塗装設備	1 式	3 式	1 式
ステンレス酸洗設備	—	—	1 基
ステンレス熱処理炉	—	—	1 基
ステンレス研磨機	—	2 式	3 式
クラッドスラブ組立設備	—	—	1 式



圧延機



高炉



連続 casting



転炉



圧延機



6,000トン鍛造プレス



加速冷却 (Super-OLAC)



熱処理設備

代表的な製造可能規格

代表的な製造可能規格グレードを下表に示します。

用途・種別		JIS		ASTM	API	BS	DIN	WES**	船級***	JFE規格	
構造用鋼板	普通鋼板	G3101	SS330	A36	API 2H-42 2W-42	EN10025	S185		A B D E		
			SS400	A131			S235				
		G3106	SM400	A283			S275				
		G3131	SPHC	A529			EN10113				S275
			SPHD	A573 Gr. 58							
			SPHE								
		G3136	SN400								
	高張力鋼板	490N級	G3106	SM490	A572	API 2H-50 2W-50	EN10025	S355		A32、36、40 D32、36、40 E32、36、40	HBL325
				SM490Y	A573			E295			
			G3136	SN490	A633			EN10225			
		540N級	G3106	SM520	A572 Gr. 60 Gr. 65	API 2W-60	EN10225	S400	HW 355	A43 D43 E43 F43	JFE-HITEN540S HBL355 HBL385
								EN10113			
		590N級	G3106	SM570*	A678 Gr. C Gr. D A841		EN10025	E335	HW 450 HW 450CF	A47 D47 E47 F47	JFE-HITEN570U2 JFE-HITEN570E JFE-HITEN590S JFE-HITEN590SL JFE-HITEN590AZ JFE-HITEN590 JFE-HITEN590U2 JFE-HITEN590E
690N級						EN10025	E360	HW 550 HW 620	A56 D56 E56 A63、63N D63、63N E63	JFE-HITEN610 JFE-HITEN610U2 JFE-HITEN610E SA440U	
					EN10137	S550 S620					
780N級	G3128	SHY685 SHY685N SHY685NS	A514 A709 Gr. 100		EN10137	S690	HW 685	A70、70N D70、70N E70、70N F70、70N	JFE-HITEN690S JFE-HITEN690 JFE-HITEN690M JFE-HITEN710 JFE-HITEN710M		
980N級					EN10137	S890 S960	HW 885		JFE-HITEN780EX JFE-HITEN780S JFE-HITEN780LE JFE-HITEN780M		
低溫用鋼板	Ni系	1.5%Ni鋼						LT360		JFE-LT 1.5Ni-TM	
		2.5%Ni鋼	G3127	SL2N255	A203 Gr. A				KL2N30		
					Gr. B						
		3.5%Ni鋼	G3127	SL3N255	A203 Gr. D		EN10028	12Ni14		KL3N32	
				SL3N275	Gr. E						
			SL3N440								
	9%Ni鋼	G3127	SL9N520	A353		EN10028	X8Ni 9		KL9N60		
			SL9N590	A553 I		EN10028	X7Ni 9				
	アルミキルド系	G3126	SLA325A SLA325B SLA360 SLA410			EN10028	P275'L' P355'L' EN10113 S275'L' S355'L' S420'L'		KL24 KL33 KL37	JFE-LT415TM	
						EN10028	P460'L'	LT450 LT490 LT550 LT685		JFE-HITEN590U2L JFE-HITEN590L JFE-HITEN610U2L JFE-HITEN610L JFE-HITEN690L JFE-HITEN710L JFE-HITEN780L JFE-HITEN780FL JFE-HITEN780ML	

用途・種別		JIS	ASTM	API	BS	DIN	WES**	船級***	JFE規格
耐候性鋼板	400N級	G3114 SMA400							
	490N級	G3114 SMA490	A242Type2 A588						
	590N級	G3114 SMA570*							
	ニッケル系 高耐候性鋼板								JFE-ACL400Type1 JFE-ACL400Type2 JFE-ACL490Type1 JFE-ACL490Type2 JFE-ACL570Type1 JFE-ACL570Type2
ボイラ・圧力容器用鋼板	炭 素 鋼	G3103 SB410 SB450 SB480	A285 A515		EN10028 P235GH P265GH			KP42 KP46 KP49	
	普通鋼板	G3115 SPV235 G3118 SGV410 SGV450	A516 Gr. 55 Gr. 60 Gr. 65		EN10028 P295GH			KPV24	
	490N級	G3115 SPV315 G3118 SGV480 G3124 SEV245	A299 A455 A516 Gr. 70 A537 Cl. 1 A841		EN10028 P355N			KPV32	
	540N級	G3115 SPV355 G3124 SEV295	A612		EN10028 P355GH	HW 355		KPV36	
	590N級	G3115 SPV450 G3124 SEV345	A537 Cl. 2 A738 Gr. B A841		EN10028 P460N	HW 450	KPV46	JFE-HITEN570U2 JFE-HITEN570E JFE-HITEN590 JFE-HITEN590U2 JFE-HITEN590E	JFE-HITEN570U2 JFE-HITEN570E JFE-HITEN590 JFE-HITEN590U2 JFE-HITEN590E
		G3115 SPV490							
	690N級		A543 Cl. 1			HW 490	KPV50	JFE-HITEN610 JFE-HITEN610U2 JFE-HITEN610E	
	780N級		A517 A543 Cl. 2			HW 620		JFE-HITEN690M	
	980N級					HW 685		JFE-HITEN780M	
	Mo鋼	G3103 SB450M SB480M	A204			HW 885		JFE-HITEN980	
	Mn-Mo、 Mn-Mo-Ni鋼	G3119 SBV G3120 SQV	A302 A533						
ステンレス鋼板	Cr-Mo鋼	G4109 SCMV	A542 A387		EN10028 Steel 621	EN10028 13CrMo4.5 10CrMo9-10 11CrMo9-10		KPA46 KPA49 KPA56	
	クラッド鋼板	G4304 SUS G3601 SUS G3603 Ti	A240 A263. A264						

* SM570規格をベースとした、溶接施工性に優れたJFE独自商品、SM570TMC、SMA570WTMC、SM570TMC-LB、SMA570WTMC-LB、SM570-EX、SM570-EGにつきましては、カタログ「JFEの橋梁用厚鋼板」をご覧ください。

** WES規格は、認定を取得したJFE規格鋼種が使用されます。認定状況は32頁に示します。

***各船級の承認状況は30頁に示します。

代表的な製造可能規格

用途例

橋梁・道路に



- ◆適用品種
 - 構造用鋼板：JIS、ASTM他
 - 高張力鋼板：JFE-HITEN
 - 耐候性鋼板：JIS G3114 SMA、JFE-ACL
 - 耐海水鋼板：JFE-MARIN

建築に



- ◆適用品種
 - 構造用鋼板：JIS、ASTM他
 - 耐候性鋼板：JIS G3114 SMA、JFE-ACL
 - 建築用鋼板：HBL、SA440U
 - HBL-FR
 - JFE-LY

船舶に



- ◆適用品種
 - 船体構造用鋼板：各船級規格
 - 高張力鋼板：JFE-HITEN
 - 低温用鋼板：JFE-LT、JFE-HITEN-L

海洋構造物に



- ◆適用品種
 - 構造用鋼板：JIS、ASTM、API
 - EN、各船級規格
 - 高張力鋼板：JFE-HITEN
 - 低温用鋼板：JFE-HITEN-L

水力発電用設備に



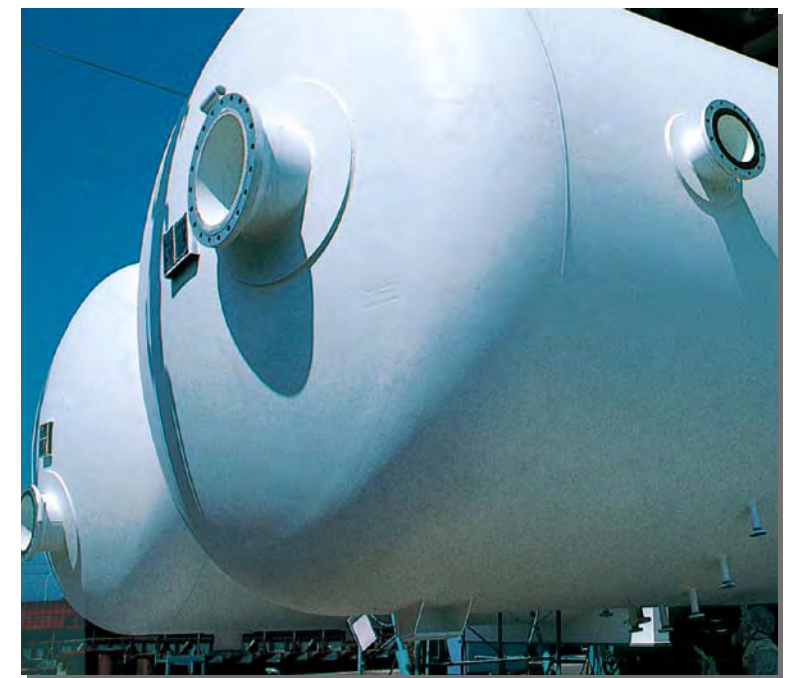
- ◆適用品種
- 構造用鋼板：JIS、ASTM 他
 - 高張力鋼板：JFE-HITEN
 - 耐候性鋼板：JIS G3114 SMA
 - 耐磨耗鋼板：JFE-EH
 - 耐海水鋼板：JFE-MARIN
 - 耐食鋼板：JFE-ASA

貯蔵タンクに



- ◆適用品種
- 圧力容器用鋼板：JIS、ASTM他
 - 高張力鋼板：JFE-HITEN
 - 耐候性鋼板：JIS G3114 SMA
 - 低温用鋼板：JFE-LT、JFE-HITEN-L
 - ステンレス鋼板：JIS、ASTM

ボイラ・圧力容器に



- ◆適用品種
- ボイラ用炭素鋼板：JIS、ASTM 他
 - ボイラ用合金鋼板：Mo鋼、Cr-Mo鋼、Ni-Cr-Mo鋼
 - 圧力容器用鋼板：JIS、ASTM 他
 - クラッド鋼板：JIS、ASTM 他
 - ステンレス鋼板：JIS、ASTM

建設機械・産業機械に



- ◆適用品種
- 構造用鋼板：JIS、ASTM 他
 - 高張力鋼板：JFE-HITEN
 - 耐磨耗鋼板：JFE-EH

規格一覧表

品 種	商 品 名	特 質	商 品 概 要
高張力鋼板	JFE-HITEN540S JFE-HITEN570U2 JFE-HITEN570E JFE-HITEN590 JFE-HITEN590U2 JFE-HITEN590E JFE-HITEN590S JFE-HITEN590SL JFE-HITEN610 JFE-HITEN610U2 JFE-HITEN610E JFE-HITEN690 JFE-HITEN690M JFE-HITEN690S JFE-HITEN710 JFE-HITEN710M JFE-HITEN780M JFE-HITEN780EX JFE-HITEN780S JFE-HITEN780LE JFE-HITEN980 JFE-HITEN980S	引張強さ540N/mm ² 以上 引張強さ570N/mm ² 以上 引張強さ570N/mm ² 以上 引張強さ590N/mm ² 以上 引張強さ590N/mm ² 以上 引張強さ590N/mm ² 以上 引張強さ590N/mm ² 以上 引張強さ590N/mm ² 以上 引張強さ610N/mm ² 以上 引張強さ610N/mm ² 以上 引張強さ610N/mm ² 以上 引張強さ690N/mm ² 以上 引張強さ690N/mm ² 以上 引張強さ690N/mm ² 以上 引張強さ710N/mm ² 以上 引張強さ710N/mm ² 以上 引張強さ780N/mm ² 以上 引張強さ780N/mm ² 以上 引張強さ780N/mm ² 以上 引張強さ980N/mm ² 以上 引張強さ980N/mm ² 以上	当社では厚板工場発足以来、高張力鋼の試験研究を続けてきました。特に、溶接性に優れた高張力鋼板の試験研究を行い、1952年から溶接性の極めて良好なJFE-HITEN490・JFE-HITEN540の本格的販売を開始しました。その後、次々と高強度化を図りJFE-HITEN980まで一連の高張力鋼を製造しています。これらの商品は、貯蔵タンク、球型ガスホルダー・橋梁・ペンストック・車輻・船舶・建築・建設機械・鉄塔・土木工用機械・低温容器・鉱山農業用機械など広範囲に使用され、その真価を発揮しています。特に、予熱低減型“U1”“U2”シリーズや、“EX”、建設機械用に低温靱性に優れた“LE”を、さらに圧延ままで高張力が得られ高溶接性を具備するSM570クラスの商品を開発し、各方面から好評を得ております。
	JFE-ACL400 Type1 JFE-ACL400 Type2 JFE-ACL490 Type1 JFE-ACL490 Type2 JFE-ACL570 Type1 JFE-ACL570 Type2	ニッケル系高耐候性鋼板 海浜・海岸用	一般的な耐候性鋼板に加えて、当社では、飛来塩分が多く従来の耐候性鋼が無塗装で使用できない海浜海岸地域でも使用可能な、標準型の1.5Ni-Mo系のタイプ1と、高塩分環境型の2.5Ni系タイプ2を開発し、広い塩分濃度に対応出来るようにしています。その結果、ライフサイクルコスト低減に大きく寄与しています。なお、初期の流れさび発生を防止し、良好な外観を保持するためのさび安定化処理剤、さび熟成型の「カプテンコートM」、及びさび促進型の「イーラス」をご愛用下さい。
	JFE-LT415TM JFE-LT1.5Ni-TM JFE-HITEN590U2L JFE-HITEN590L JFE-HITEN610U2L JFE-HITEN610L JFE-HITEN690L JFE-HITEN710L JFE-HITEN780L JFE-HITEN780FL JFE-HITEN780ML	アルミキルド 1.5%ニッケル 引張強さ590N/mm ² 以上 引張強さ590N/mm ² 以上 引張強さ610N/mm ² 以上 引張強さ610N/mm ² 以上 引張強さ690N/mm ² 以上 引張強さ690N/mm ² 以上 引張強さ710N/mm ² 以上 引張強さ780N/mm ² 以上 引張強さ780N/mm ² 以上 引張強さ780N/mm ² 以上	これらの低温用鋼板は、低温容器用や寒冷地の石油掘削用リグ等の構造物に適用されます。特に低温容器用としては、それぞれ液化ガスの低温特性に応じ、各種の規格あるいは鋼種のものが利用されます。低温用鋼板の規格としては、日本溶接協会WES規格低温構造用鋼板材質判定基準が制定されており、この考え方はJISにも取り入れられています。外国規格ではASTM、ASME、BS、DINなどのほか、日本海事協会をはじめ各国船級協会でも規格化されています。当社では、各種規格に適合するものの他に、独自の商品を開発しており、各種機関の認定を得ております。 液化ガス名 アンモニア プロパン プロピレン 硫化水素 炭酸ガス アセチレン エタン −33.4℃ −45℃ −47.7℃ −59.5℃ −78.5℃ −84℃ −88.3℃ 一般に採用されている品種 JFE-HITEN-L SLA235 SLA325 JFE-LT1.5Ni-TM SL2N SL3N SL9N −50°F −75°F −150°F −320°F −46℃ −60℃ −101℃ −196℃

品 種	商 品 名	特 質	商 品 概 要
耐磨耗鋼板	JFE-EH360 JFE-EH360LE JFE-EH400 JFE-EH500 JFE-EH500LE JFE-EH360A JFE-EH500A JFE-EH-SP	高硬度HB360～500	建設機械、産業機械、輸送機械、鉱山用機械装置には、耐磨耗性を要求される部分が相当あります。従来はこれらの部分に特殊鋼、高炭素鋼あるいは高張力鋼の鋼板が使用されていましたが、当社は、耐磨耗専用の鋼板をわが国で初めて開発し、“JFE－EH（エバーハード）”という商品名で製造・販売しています。この鋼板は、炭素、特殊元素の調整および特殊熱処理により、所定の硬度をもたせた鋼であり、標準系とアロイ系を用意してます。さらに至近では500グレード以上の耐磨耗性を持つ“SP”、低温靱性に優れた“LE”を開発し好評を得ています。各種建設産業機械の寿命の延長、軽量化、補修時間の短縮などに大いに貢献できる商品です。
	HBL325 HBL355 HBL385	HBL325、355は 厚さ40～100mm HBL385は 厚さ19～100mm 高い基準強度保証 低降伏比	厚さ40～100mmでも高い基準強度が保証(国交大臣認定)され、低降伏比で高い塑性変形能を発揮します。さらに従来の355クラス以上の高強度鋼385を開発し重量軽減に寄与しています。
建築構造用 高性能 590N/mm ² 鋼板	SA440 SA440U	高い基準強度 優れた塑性変形能 高靱性 高溶接性	従来のSA440の溶接性を大きく改善し、溶接時の予熱が大幅低減され、付属金物の接合においても健全で安全な接合部が得られる、SA440Uを開発し、好評を得ています。
建築用 耐火鋼板	HBL325FR HBL355FR	高温強度保証	JIS-SN、SM規格はもとより、TMCP型高降伏点鋼にも耐火性能を付与しています。
建築構造用 低降伏点鋼板	JFE-LY100 JFE-LY160 JFE-LY225	優れた変形性能によって地震エネルギーを吸収	3種の基準強度から任意に選定できるエネルギー吸収能の高い制震ダンパー用低降伏点鋼です。特に、JFEでは、160グレードを設けています。
耐海水鋼板	JFE-MARIN400 JFE-MARIN490 JFE-MARIN490Y	溶接構造用	海上やウオーターフロントに使用される構造物、橋梁、船舶など、特に耐海水腐食を要求される部分に使用する耐海水性鋼板を当社は独自で開発し、“JFE-MARIN”という商品名で製造・販売しています。
	JFE-ZP	亜鉛メッキ釜用	当社の耐食鋼板は、各種腐食環境に応じて耐食性を向上させたもので、化学プラント、金属めっき工業、造船など、それぞれの目的に応じて多方面に使用されています。
	JFE-ASA400 JFE-ASA440	耐硫酸腐食鋼	
	JFE-AH 1、2 JFE-NAC 5	耐水素誘起割れ鋼 タンカーデッキプレート用耐食鋼	
電磁軟鉄板	JFE-EFE	高純度軟磁性特性	高純度であるために優れた軟磁性を示します。
金型用鋼板	JFE-MD 1 JFE-MD2 JFE-MD3	被削性が良く、型加工が容易、かつ中温度での繰返し疲労や熱衝撃に対し安定性能	最適な成分設計と熱処理の組合せによるプリハードン鋼で3種類の硬さレベルのものを用意しています。被削性、型加工性に優れ、プラスチック射出成形などの中温度での繰返し疲労や熱衝撃に対し安定した性能を示します。
溶融亜鉛めっき 鉄塔用高張力鋼板	JFE-HITEN590AZ	引張強さ590N/mm ² 以上	溶融亜鉛めっきを施す送電用鋼管鉄塔に使用する溶融亜鉛割れ性を考慮した溶接構造用高張力鋼板です。
テーバー鋼板 (LP鋼板)	船級規格 A、B、D A32、D32、E32 A36、D36、E36 JIS規格 SS400 SM400、490、 490Y、520 570Q、570TMC SMA400、490、570	長手方向に直線的に板厚を変化させた厚鋼板	圧延先端技術により製造され、主に造船、橋梁製作の合理化に寄与しているLP鋼板の形状は、6種類に分類されますが、具体的な形状とその数値については個々にご相談下さい。主な可能寸法は次の通りです。 ・製品幅 5000mm以下 ・最大板厚差量 30mm ・最大板厚差厚勾配 8mm/m ・最小板厚 10mm ・全長 6～20m ・製品重量 6～20t
ロケット用 鋼板	JFE-HT140NP JFE-HT210P	ロケットチャンバー用合金鋼板	140NPは、4Ni－1.8Cr-0.5Mo-V系、210Pは、低炭素18Ni-9Co-5Mo-0.5Ti-Al-Zn-B系の超高強度耐熱合金です。

備考）当カタログに記載されている化学成分は全て溶鋼分析によるものです。

高張力鋼板

JFE-HITEN590、690シリーズ

規 格 名 (適用板厚mm)	熱 処 理	化 学 成 分 (%)																引 張 試 験						曲げ試験 (180°)		衝撃試験 (2mmVシャルピー)		
		C	Si	Mn	P	S	Cu	Ni	Cr	Mo	V	Nb	B	Ceq		P _{CM}		降伏点又は耐力		引張強さ (N/mm ²)	伸 び			曲 げ 半 径		試 験 温 度		吸収エネルギー (J)
														板 厚 (mm)				板 厚 (mm)	(N/mm ²)		(N/mm ²)	板 厚 (mm)	(%)	試験片	板 厚 (mm)	(試験片1号)	板 厚 (mm)	
JFE- HITEN590 (6~150)	焼入焼戻し	≤0.16	0.15/ 0.55	≤1.50	≤0.025	≤0.015	≤0.30	≤1.00	≤0.30	≤0.30	≤0.08	—	—	t≤50 50<t≤75 75<t	≤0.44 ≤0.46 ≤0.48	≤0.26 ≤0.28 ≤0.28		—	≥450	590/710	t≤16 16<t≤50 20<t	≥20 ≥28 ≥20	5号 5号 4号	—	1.5t	12<t	−10	≥47
JFE- HITEN610 (6~150)	焼入焼戻し	≤0.16	0.15/ 0.55	≤1.50	≤0.025	≤0.015	≤0.30	≤1.00	≤0.30	≤0.30	≤0.08	—	—	t≤50 50<t≤75 75<t	≤0.45 ≤0.47 ≤0.49	≤0.26 ≤0.28 ≤0.28		t≤75 75<t	≥490 ≥470	610/730	t≤16 16<t≤50 20<t	≥19 ≥27 ≥19	5号 5号 4号	—	1.5t	12<t≤32 32<t	−10 −15	≥47 ≥47
JFE- HITEN690 (6~100)	焼入焼戻し	≤0.16	≤0.35	≤1.20	≤0.025	≤0.015	≤0.40	≤1.00	≤0.70	≤0.50	≤0.08	—	≤0.005	t≤50 50<t	≤0.54 ≤0.58	— —		t≤75 75<t	≥590 ≥570	690/820	t≤16 16<t≤50 20<t	≥17 ≥25 ≥17	5号 5号 4号	t≤32 32<t	1.5t 2.0t	12<t≤32 32<t≤50 50<t	−15 −20 −30	≥47 ≥47 ≥47
JFE- HITEN710 (6~100)	焼入焼戻し	≤0.16	≤0.35	≤1.20	≤0.025	≤0.015	≤0.40	≤1.00	≤0.70	≤0.50	≤0.08	—	≤0.005	t≤50 50<t	≤0.55 ≤0.59	— —		t≤75 75<t	≥620 ≥600	710/840	t≤16 16<t≤50 20<t	≥17 ≥25 ≥17	5号 5号 4号	t≤32 32<t	1.5t 2.0t	12<t≤32 32<t≤50 50<t	−15 −20 −30	≥47 ≥47 ≥47
JFE- HITEN690M (6~100)	焼入焼戻し	≤0.14	≤0.35	≤1.20	≤0.015	≤0.015	≤0.40	0.30/ 1.30	≤0.70	≤0.50	≤0.05	—	≤0.005	t≤50 50<t	≤0.53 ≤0.57	— —		t≤75 75<t	≥590 ≥570	690/820	t≤16 16<t≤50 20<t	≥17 ≥25 ≥17	5号 5号 4号	t≤32 32<t	1.5t 2.0t	12<t≤32 32<t≤50 50<t	−15 −20 −30	≥47 ≥47 ≥47
JFE- HITEN710M (6~100)	焼入焼戻し	≤0.14	≤0.35	≤1.20	≤0.015	≤0.015	≤0.40	0.30/ 1.30	≤0.70	≤0.50	≤0.05	—	≤0.005	t≤50 50<t	≤0.53 ≤0.57	— —		t≤75 75<t	≥620 ≥600	710/840	t≤16 16<t≤50 20<t	≥17 ≥25 ≥17	5号 5号 4号	t≤32 32<t	1.5t 2.0t	12<t≤32 32<t≤50 50<t	−15 −20 −30	≥47 ≥47 ≥47

JFE-HITEN780シリーズ及びJFE-HITEN980

規 格 名 (適用板厚mm)	熱 処 理	化 学 成 分 (%)																引 張 試 験						曲げ試験 (180°)		衝撃試験 (2mmVシャルピー)				
		板 厚 (mm)	C	Si	Mn	P	S	Cu	Ni	Cr	Mo	V	Nb	B	Ceq			P _{CM}	降伏点又は耐力		引張強さ (N/mm ²)	伸 び			曲 げ 半 径		試 験 温 度		吸収エネルギー (J)	
															板 厚 (mm)				板 厚 (mm)	(N/mm ²)		(N/mm ²)	板 厚 (mm)	(%)	試験片	板 厚 (mm)	(試験片1号)	板 厚 (mm)		(℃)
JFE- HITEN780M (6~150)	焼 入 焼戻し	t ≤100 100<t	≤0.14 ≤0.18	≤0.35 ≤0.35	≤1.20 ≤1.20	≤0.015 ≤0.015	≤0.015 ≤0.015	≤0.50 ≤0.50	0.30/1.50 0.30/1.50	≤0.70 ≤0.80	≤0.60 ≤0.60	≤0.05 ≤0.05	—	≤0.005 ≤0.005	t ≤50 50<t ≤100 100<t	≤0.53 ≤0.57 ≤0.62	≤0.30 ≤0.32 —	t ≤75 75<t	≥685 ≥665	780/930	t ≤16 16<t ≤50 20<t	≥16 ≥24 ≥16	5号 5号 4号	t ≤32 32<t 32<t	1.5t 2.0t 2.0t	12<t ≤32 32<t ≤50 50<t	-20 -25 -35	≥47 ≥47 ≥47		
JFE- HITEN980 (6~120)	焼 入 焼戻し	—	≤0.14	≤0.35	≤1.20	≤0.010	≤0.005	≤0.70	≤4.00	≤0.80	≤0.80	≤0.15	≤0.02	≤0.005	t ≤50 50<t ≤100 100<t	≤0.59 ≤0.62 ≤0.71	≤0.29 ≤0.33 ≤0.36	t ≤75 75<t ≤100 100<t	≥885 ≥865 ≥865	950/1130 950/1130 930/1110	t ≤16 16<t ≤50 20<t	≥12 ≥19 ≥12	5号 5号 4号	t ≤32 32<	2.0t 2.5t	12<t	-60	≥47		

高施工型高張力鋼板

規 格 名 (適用板厚mm)	熱 処 理	化 学 成 分 (%)																引 張 試 験						曲げ試験(180°)				衝撃試験 (2mmVシャルピー)		
		C	Si	Mn	P	S	Cu	Ni	Cr	Mo	V	Nb	B	Ceq		P _{CM}			降伏点又は耐力		引張強さ (N/mm ²)	伸 び			曲 げ 半 径		試 験 温 度		吸収エネルギー (J)	
														板 厚 (mm)					板 厚 (mm)	(N/mm ²)		(N/mm ²)	板 厚 (mm)	(%)	試験片	板 厚 (mm)	(試験片1号)	板 厚 (mm)		(℃)
JFE- HITEN570U2 (6~100)	焼入焼戻し	≤0.09	0.15/ 0.55	≤1.60	≤0.025	≤0.010	≤0.30	≤0.30	≤0.30	≤0.30	≤0.06	≤0.03	—	—	—	≤0.20		t≤16 16<t≤40 40<t≤75 75<t	≥460 ≥450 ≥430 ≥420	570/700	t≤16 16<t≤50 20<t	≥20 ≥28 ≥20	5号 5号 4号	t≤32 32<t	1.5t 2.0t	12<t	−5	≥47		
JFE- HITEN590U2 (6~75)	焼入焼戻し	≤0.09	0.15/ 0.55	1.20/ 1.60	≤0.025	≤0.010	≤0.30	≤0.30	≤0.30	≤0.30	≤0.06	≤0.03	—	—	—	≤0.20		—	≥450	590/710	t≤16 16<t≤50 20<t	≥20 ≥28 ≥20	5号 5号 4号	t≤32 32<t	1.5t 2.0t	6≤t≤20 20<t≤32 32<t≤50 50<t	5 −5 −10 −20	≥47** ≥47 ≥47 ≥47		
JFE- HITEN610U2 (6~75)	焼入焼戻し	≤0.09	0.15/ 0.55	1.20/ 1.60	≤0.025	≤0.010	≤0.30	≤0.30	≤0.30	≤0.30	≤0.06	≤0.03	—	—	—	≤0.20		—	≥490	610/730	t≤16 16<t≤50 20<t	≥19 ≥27 ≥19	5号 5号 4号	t≤32 32<t	1.5t 2.0t	6≤t≤20 20<t≤32 32<t≤50 50<t	0 −5 −15 −25	≥47** ≥47 ≥47 ≥47		
JFE- HITEN780EX (6~60)	焼入焼戻し	≤0.09	≤0.55	0.60/ 1.50	≤0.015	≤0.010	≤0.50	0.30/ 1.50	≤0.80	≤0.60	≤0.05	≤0.03	≤0.005	t≤34 34<t≤60	≤0.53* ≤0.57*	≤0.23 ≤0.25		t≤50 50<t≤60	≥685 ≥665	780/930 760/910	t≤16 16<t≤50 20<t	≥16 ≥24 ≥16	5号 5号 4号	t≤32 32<t	1.5t 2.0t	12<t≤32 32<t≤60	−20 −25	≥47 ≥47		

* WES+Cu/13 (Cu≥0.30)
** 6≤t≤8 24J (1/2サイズ)
8<t≤10.5 35J (3/4サイズ)
10.5<t<12 39J (3/4サイズ)

大入熱溶接用高張力鋼板

規 格 名 (適用板厚mm)	熱 処 理	化 学 成 分 (%)														引 張 試 験						曲げ試験(180°)		衝撃試験 (2mmVシャルピー)		
		C	Si	Mn	P	S	Cu	Ni	Cr	Mo	V	Nb	B	P _{CM}		降伏点又は耐力		引張強さ (N/mm ²)	伸 び			曲 げ 半 径		試 験 温 度		吸収エネルギー (J)
																板 厚 (mm)	(N/mm ²)		板 厚 (mm)	(%)	試験片	板 厚 (mm)	(試験片1号)	板 厚 (mm)	(℃)	
JFE-HITEN570E (6~100)	焼入焼戻し	≤0.09	0.15/ 0.55	≤1.60	≤0.020	≤0.010	≤0.30	≤0.30	≤0.30	≤0.30	≤0.06	≤0.03	—	≤0.20		t≤16 16<t≤40 40<t≤75 75<t	≥460 ≥450 ≥430 ≥420	570/700	t≤16 16<t≤50 20<t	≥20 ≥28 ≥20	5号 5号 4号	t≤32 32<t	1.5t 2.0t	12<t	-5	≥47
JFE-HITEN590E (6~75)	焼入焼戻し	≤0.09	0.15/ 0.55	1.00/ 1.60	≤0.020	≤0.010	≤0.30	≤0.30	≤0.30	≤0.30	≤0.06	≤0.03	—	≤0.20		—	≥450	590/710	t≤16 16<t≤50 20<t	≥20 ≥28 ≥20	5号 5号 4号	t≤32 32<t	1.5t 2.0t	6≤t≤20 20<t≤32 32<t≤50 50<t	5 -5 -10 -20	≥47** ≥47 ≥47 ≥47
JFE-HITEN610E (6~75)	焼入焼戻し	≤0.09	0.15/ 0.55	1.00/ 1.60	≤0.020	≤0.010	≤0.30	≤0.30	≤0.30	≤0.30	≤0.06	≤0.03	—	≤0.20		—	≥490	610/730	t≤16 16<t≤50 20<t	≥19 ≥27 ≥19	5号 5号 4号	t≤32 32<t	1.5t 2.0t	6≤t≤20 20<t≤32 32<t≤50 50<t	0 -5 -15 -25	≥47** ≥47 ≥47 ≥47

** 6≤t≤8 24J (1/2サイズ)
8<t≤10.5 35J (3/4サイズ)
10.5<t<12 39J (3/4サイズ)

産業機械・建設機械用高張力鋼板

規 格 名 (適用板厚mm)	熱 処 理	化 学 成 分 (%)																引 張 試 験					曲げ試験(180°)		衝撃試験 (2mmVシャルピー)				
		板 厚 (mm)	C	Si	Mn	P	S	Cu	Ni	Cr	Mo	V	Nb	B	Ceq	P _{CM}			降伏点又は耐力		引張強さ (N/mm ²)	伸 び			曲 げ 半 径		試 験 温 度		吸収エネルギー (J)
																			板 厚 (mm)	(N/mm ²)		(N/mm ²)	板 厚 (mm)	(%)	試験片	板 厚 (mm)	(試験片1号)	板 厚 (mm)	
JFE- HITEN540SA (6～30)	制御圧延又は TMCP	—	≤0.18	≤0.55	≤1.80	≤0.030	≤0.025	必要に応じて合金元素を添加							—	—		—	≥355	540/660	t≤16 16<t 20<t	≥14 ≥17 ≥23	1A号 1A号 4号	—	1.5t	—	—	—	
JFE- HITEN540SB (6～30)																										12<t	0	≥47	
JFE- HITEN590SA (6～40)	制御圧延又は TMCP	—	≤0.18	≤0.55	≤2.00	≤0.030	≤0.020	必要に応じて合金元素を添加							≤0.45	—	—	≥450	590/710	t≤16 16<t≤50 20<t	≥20 ≥28 ≥20	5号 5号 4号	t≤32 32<t	1.5t 2.0t	—	—	—		
JFE- HITEN590SB (6～40)		—	≤0.18	≤0.55	≤2.00	≤0.030	≤0.015								必要に応じて合金元素を添加										≤0.45	—		12<t	−10
JFE- HITEN590SL (6～50)	制御圧延又は TMCP	—	≤0.16	0.20/ 0.55	0.80/ 1.60	≤0.030	≤0.015	—	—	—	≤0.35	≤0.08	≤0.05	—								≤0.46	≤0.22		t≤ 32 32<t	≥450 ≥430	590/710 570/705	t≤16 16<t≤20 20<t	≥20 ≥26 ≥20
JFE- HITEN690S (6～25)	制御圧延又は TMCP	—	≤0.15	≤0.55	≤2.00	≤0.030	≤0.015	必要に応じてNb、V、Ti等の合金元素を添加							≤0.50	—		—	≥550	690/830	t≤16 16<t	≥17 ≥25	5号 5号	—	1.5t	12<t	−10	≥47	
JFE- HITEN780S (6～160)	焼入焼戻し	t≤ 50	≤0.25	≤0.55	≤1.60	≤0.030	≤0.015	—	—	≤0.70	≤0.30	≤0.10	Ti:0.005 /0.02	≤0.005	≤0.53	—		t≤ 75 75<t≤160	≥685 ≥665	780/930	t≤16 16<t≤32 20<t	≥16 ≥24 ≥16	5号 5号 4号	t≤32 32<t	1.5t 2.0t	6≤t≤12 12<t≤20 20<t≤32 32<t	— −5 −15 −30	— ≥35 ≥35 ≥35	
		50<t≤100	≤0.20	≤0.55	≤1.60	≤0.030	≤0.015	≤0.50	≤0.50	≤1.50	≤0.60	≤0.10	Ti:0.005 /0.02	≤0.005	≤0.61	—													
		100<t≤160	≤0.18	≤0.55	≤1.60	≤0.030	≤0.015	≤0.50	≤0.50	≤1.50	≤0.60	≤0.10	Ti:≤0.03	≤0.005	≤0.65	—													
JFE- HITEN780LE (6～32)	TMCP	t≤ 19	≤0.20	≤0.40	≤1.40	≤0.025	≤0.015	—	—	≤0.20	≤0.15	≤0.08	—	≤0.005	≤0.40*	—	—	—	≥685	780/930	t≤16 16<t≤32 20<t	≥16 ≥24 ≥16	5号 5号 4号	—	1.5t	6≤t≤32	−40	≥40* * *	
		19<t													≤0.43*														
JFE- HITEN980S (6～50)	焼入焼戻し	—	≤0.18	≤0.35	≤1.20	≤0.020	≤0.020	≤0.70	≤2.00	≤0.80	≤0.80	≤0.08	≤0.02	≤0.005	≤0.65	—		—	≥885	950/1130	t≤16 16<t≤50 20<t	≥12 ≥19 ≥12	5号 5号 4号	t≤32 32<t	2.0t 2.5t	12<t≤20 20<t≤32 32<t	−10 −25 −30	≥35 ≥35 ≥35	

* C+Mn/6+ (Cu+Ni)/15+ (Cr+Mo+V)/5 ** 6≤t<8.5 19J (1/2サイズ) *** 6≤t<8.5 20J (1/2サイズ)
8.5≤t≤12 24J (3/4サイズ) 8.5≤t≤12 30J (3/4サイズ)

ニッケル系高耐候性鋼板

規 格 名 (適用板厚mm)	熱 処 理	化 学 成 分 (%)													引 張 試 験						衝撃試験 (2mmVシャルピー)		
		C	Si	Mn	P	S	Cu	Ni	Cr	Mo	V	Nb	B		降伏点又は耐力		引張強さ (N/mm ²)	伸 び			試 験 温 度		吸収エネルギー (J)
															板 厚 (mm)	(N/mm ²)		(N/mm ²)	板 厚 (mm)	(%)	試験片	グレード	
JFE-ACL 400A Type1 400B Type1 400C Type1 (6~100)	圧延まま又は 焼準	≦0.18	0.15/ 0.65	≦1.25	≦0.035	≦0.035	—	1.30/ 1.80	—	0.20/ 0.60	必要に応じてNb.V等の合金元素を添加				t≦16 16<t≦40 40<t	≧245 ≧235 ≧215	400/540	t≦16 16<t 40<t	≧17 ≧21 ≧23	1A号 1A号 4号	A B C	— 0 0	— ≧27 ≧47
JFE-ACL 400A Type2 400B Type2 400C Type2 (6~100)	圧延まま又は 焼準	≦0.06	0.15/ 0.65	≦1.25	≦0.035	≦0.035	0.30/ 0.50	2.50/ 3.00	—	—	必要に応じてNb.V等の合金元素を添加				t≦16 16<t≦40 40<t	≧245 ≧235 ≧215	400/540	t≦16 16<t 40<t	≧17 ≧21 ≧23	1A号 1A号 4号	A B C	— 0 0	— ≧27 ≧47
JFE-ACL 490A Type1 490B Type1 490C Type1 (6~100)	圧延まま又は 焼準	≦0.18	0.15/ 0.65	≦1.40	≦0.035	≦0.035	—	1.30/ 1.80	—	0.20/ 0.60	必要に応じてNb.V等の合金元素を添加				t≦16 16<t≦40 40<t≦75 75<t	≧365 ≧355 ≧335 ≧325	490/610	t≦16 16<t 40<t	≧15 ≧19 ≧21	1A号 1A号 4号	A B C	— 0 0	— ≧27 ≧47
JFE-ACL 490A Type2 490B Type2 490C Type2 (6~100)	圧延まま又は 焼準	≦0.06	0.15/ 0.65	≦1.40	≦0.035	≦0.035	0.30/ 0.50	2.50/ 3.00	—	—	必要に応じてNb.V等の合金元素を添加				t≦16 16<t≦40 40<t≦75 75<t	≧365 ≧355 ≧335 ≧325	490/610	t≦16 16<t 40<t	≧15 ≧19 ≧21	1A号 1A号 4号	A B C	— 0 0	— ≧27 ≧47
JFE-ACL 570 Type1 (6~100)	TMCP又は 焼入焼戻し	≦0.18	0.15/ 0.65	≦1.40	≦0.035	≦0.035	—	1.30/ 1.80	—	0.20/ 0.60	必要に応じてNb.V等の合金元素を添加				t≦16 16<t≦40 40<t≦75 75<t	≧460 ≧450 ≧430 ≧420	570/720	t≦16 16<t 40<t	≧19 ≧26 ≧20	5号 5号 4号	—	−5	≧47
JFE-ACL 570 Type2 (6~100)	TMCP又は 焼入焼戻し	≦0.06	0.15/ 0.65	≦1.40	≦0.035	≦0.035	0.30/ 0.50	2.50/ 3.00	—	—													

低温用鋼板

規 格 名 (適用板厚 mm)	熱 処 理	化 学 成 分 (%)													引 張 試 験					曲げ試験 (180°)		衝撃試験 (2mmVシャルピー)	
		C	Si	Mn	P	S	Cu	Ni	Cr	Mo	V	Nb	Ti		降伏点又は耐力 (N/mm ²)	引張強さ (N/mm ²)	伸 び			曲 げ 半 径 (試験片1号)	試 験 温 度 (℃)	吸収エネルギー (J)	
																	板 厚 (mm)	(%)	試験片				
アルミキルド系 JFE- LT415TM (6~50)	TMCP	≤0.14	≤0.50	0.80/ 1.60	≤0.025	≤0.010	≤0.40	≤1.00	—	—	≤0.08	≤0.02	≤0.015	≥415	550/690	t≤16 16<t 20<t	≥20 ≥28 ≥20	5号 5号 4号	—	—60	≥41		
1.5Ni系 JFE- LT1.5Ni-TM (6~40)	TMCP	≤0.10	≤0.40	0.80/ 1.60	≤0.025	≤0.010	≤0.30	1.10/1.60	≤0.30	≤0.20	≤0.08 Sol.Al≤0.08	≤0.02 Ca≤0.005	≤0.015	≥365	490/610	t≤16 16<t 20<t	≥20 ≥28 ≥20	5号 5号 4号	1.5t	—110 *6≤t<8.5 14J (1/2サイズ)	≥27* *8.5≤t<11 22J (3/4サイズ)		

低温用高張力鋼板

規 格 名 (適用板厚 mm)	熱 処 理	化 学 成 分 (%)															引 張 試 験						曲げ試験 (180°)		衝撃試験 (2mmVシャルピー)		
		C	Si	Mn	P	S	Cu	Ni	Cr	Mo	V	Nb	B	Ceq	P _{CM}			降伏点又は耐力		引張強さ (N/mm ²)	伸 び			曲 げ 半 径		試 験 温 度 (°C)	吸 収 エ ネ ル ギ ー (J)
																		板 厚 (mm)	(N/mm ²)		板 厚 (mm)	(%)	試験片	板 厚 (mm)	(試験片1号)		
JFE- HITEN590L (6~50)	焼入焼戻し	≤0.16	≤0.55	≤1.50	≤0.025	≤0.010	必要に応じてNi.Cr.Mo.Vなどを添加							≤0.44	—		—	≥450	590/710	t≤16 16<t≤20 20<t	≥20 ≥28 ≥20	5号 5号 4号	—	1.5t	WES3003による		
JFE- HITEN610L (6~50)	焼入焼戻し	≤0.16	≤0.55	≤1.50	≤0.025	≤0.010	必要に応じてNi.Cr.Mo.Vなどを添加							≤0.45	—		—	≥490	610/730	t≤16 16<t≤20 20<t	≥19 ≥27 ≥19	5号 5号 4号	—	1.5t	WES3003による		
JFE- HITEN590U2L (6~75)	焼入焼戻し	≤0.09	0.15/ 0.55	≤1.60	≤0.025	≤0.010	≤0.30	≤0.70	≤0.30	≤0.30	≤0.06	≤0.03	—	—	≤0.20		—	≥450	590/710	t≤16 16<t≤20 20<t	≥20 ≥28 ≥20	5号 5号 4号	—	1.5t	WES3003による		
JFE- HITEN610U2L (6~75)	焼入焼戻し	≤0.09	0.15/ 0.55	≤1.60	≤0.025	≤0.010	≤0.30	≤0.70	≤0.30	≤0.30	≤0.06	≤0.03	—	—	≤0.20		—	≥490	610/730	t≤16 16<t≤20 20<t	≥19 ≥27 ≥19	5号 5号 4号	—	1.5t	WES3003による		
JFE- HITEN690L (6~32)	焼入焼戻し	≤0.15	≤0.55	≤1.20	≤0.025	≤0.010	≤0.50	≤1.00	≤0.80	≤0.50	≤0.08	—	≤0.005	≤0.51	—		—	≥570	690/800	t≤16 16<t≤20 20<t	≥18 ≥26 ≥18	5号 5号 4号	—	1.5t	WES3003による		
JFE- HITEN710L (6~40)	焼入焼戻し	≤0.15	≤0.55	≤1.20	≤0.025	≤0.010	≤0.50	≤1.00	≤0.80	≤0.60	≤0.08	—	≤0.005	≤0.52	—		—	≥615	710/840	t≤16 16<t≤20 20<t	≥17 ≥25 ≥17	5号 5号 4号	—	1.5t	WES3003による		
JFE- HITEN780L (6~50)	焼入焼戻し	≤0.15	≤0.35	≤1.20	≤0.025	≤0.010	≤0.50	≤1.50	≤0.80	≤0.60	≤0.08	—	≤0.005	≤0.53	—		—	≥685	780/930	t≤16 16<t≤20 20<t	≥16 ≥24 ≥16	5号 5号 4号	—	1.5t	WES3003による		
JFE- HITEN780FL (6~40)	焼入焼戻し	≤0.16	≤0.60	≤1.00	≤0.025	≤0.010	0.15/ 0.50	—	≤1.20	≤0.60	≤0.10	Zr≤0.10	≤0.005	—	—		—	≥685	780/930	t≤16 16<t≤20 20<t	≥16 ≥24 ≥16	5号 5号 4号	—	1.5t	WES3003による		
JFE- HITEN780ML (6~200)	焼入焼戻し	≤0.16	≤0.35	≤1.20	≤0.020	≤0.010	≤0.50	≤4.00	≤1.00	≤0.60	≤0.10	—	≤0.005	—	—		t≤50 50<t	≥685	780/930 760/910	t≤16 16<t≤20 20<t	≥16 ≥24 ≥16	5号 5号 4号	t<32 32≤t	1.5t 2.0t	(12<t) -60	≥34	

耐磨耗鋼板

標準系

規格名 (適用板厚mm)	化 学 成 分 (%)										硬さ試験 表面ブリネル硬さ (3000)
	C	Si	Mn	P	S	Cr	Mo	V	Ti	B	
JFE-EH360 (6~50)	≤0.20	≤0.55	≤1.60	≤0.030	≤0.030	≤0.40	—	—	0.005/ 0.020	≤0.004	≥361
JFE-EH400 (6~50)	≤0.25	≤0.55	≤1.60	≤0.030	≤0.030	≤0.80	—	—	0.005/ 0.020	≤0.004	≥401
JFE-EH500 (6~50)	≤0.35	≤0.55	≤1.60	≤0.030	≤0.030	≤0.80	—	—	0.005/ 0.020	≤0.004	≥477

アロイ系

規 格 名 (適用板厚mm)	化 学 成 分 (%)											硬さ試験	衝撃試験 (2mmVシャルピー)		
	C	Si	Mn	P	S	Cr	Mo	V	Ti	B		表面ブリネル硬さ (3000)	試 験 温 度		吸収エネルギー 3個平均 (J)
													板 厚 (mm)	(℃)	
JFE-EH360A (6~100)	≦0.20	≦0.55	≦1.60	≦0.030	≦0.030	0.40/ 1.20	0.10/ 0.50	≦0.10	≦0.020	≦0.004		≧361	13<t≦50	0	≧21
JFE-EH500A (6~100)	≦0.35	≦0.55	≦1.60	≦0.030	≦0.030	0.40/ 1.20	0.10/ 0.50	≦0.10	≦0.020	≦0.004		≧477	13<t≦25	0	≧21

高靱性型

規 格 名 (適用板厚mm)	化 学 成 分 (%)												硬さ試験	衝撃試験 (2mmVシャルピー)			
	C	Si	Mn	P	S	Cr	Mo	V	Ti	B	Ceq		表面ブリネル硬さ (3000)	試 験 温 度		吸収エネルギー 3個平均 (J)	
											板 厚 (mm)			板 厚 (mm)	(℃)		
JFE-EH360LE (6~32)	≦0.17	≦0.55	≦1.60	≦0.020	≦0.010	≦0.40	≦0.35	—	≦0.020	≦0.004	6≦t≦19 19<t	≦0.40* ≦0.43*		361/ 440	12<t	−40	≧27
JFE-EH500LE (6~32)	≦0.29	≦0.55	≦1.60	≦0.020	≦0.010	≦0.40	≦0.35	—	≦0.020	≦0.004	6≦t≦19 19<t	≦0.55* ≦0.58*		477/ 556	12<t	−40	≧21

* Ceq.=C+Mn/6+ (Cu+Ni) / 15+ (Cr+Mo+V) / 5

スーパー耐磨耗鋼板

規格名 (適用板厚mm)	化 学 成 分 (%)										硬さ試験 表面ブリネル硬さ (3000)
	C	Si	Mn	P	S	Cr	Mo	V	Ti	B	
JFE-EH-SP (6~65)	≤0.35	≤0.55	≤1.60	≤0.030	≤0.030	0.50/ 1.50	その他の合金元素を添加				≥401

建築構造用鋼板

TMCP鋼板

規格名 (適用板厚mm)	熱 処 理	化 学 成 分 (%)														引 張 試 験					厚さ方向引張試験		衝撃試験 (2mmVシャルピー)		
		C	Si	Mn	P	S	Cu	Ni	Cr	Mo	V	Nb	Ceq	P _{CM}			降伏点又は 耐力 (N/mm ²)	引張強さ (N/mm ²)	伸 び			降伏比 (%)	絞 り (%)	試験温度 (℃)	吸収エネルギー (J)
																			板 厚 (mm)	(%)	試験片				
HBL325B (40.1～100)	TMCP	t≤50 : ≤0.18 50<t : ≤0.20	≤0.55	≤1.60	≤0.030	≤0.015	必要に応じて合金元素を添加						t≤50 : ≤0.38 50<t : ≤0.40	t≤50 : ≤0.24 50<t : ≤0.26		325/ 445	490/ 610	t≤50 40<t	≥21 ≥23	1A号 4号	≤80	—	0	≥27	
HBL325C (40.1～100)					≤0.020	≤0.008																≥25 (3個の平均) ≥15 (個々の値)			
HBL355B (40.1～100)	TMCP	≤0.20	≤0.55	≤1.60	≤0.030	≤0.015	必要に応じて合金元素を添加						t≤50 : ≤0.40 50<t : ≤0.42	t≤50 : ≤0.26 50<t : ≤0.27		355/ 475	520/ 640	t≤50 40<t	≥19 ≥21	1A号 4号	≤80	—	0	≥27	
HBL355C (40.1～100)					≤0.020	≤0.008																≥25 (3個の平均) ≥15 (個々の値)			
HBL385B (19～100)	TMCP	≤0.20	≤0.55	≤1.60	≤0.030	≤0.015	必要に応じて合金元素を添加						t≤50 : ≤0.40 50<t : ≤0.42	t≤50 : ≤0.26 50<t : ≤0.27		385/ 505	550/ 670	t≤50 40<t t<38	≥26 ≥20 ≥15	5号 4号 1A号	≤80	—	0	≥70	
HBL385C (19～100)					≤0.020	≤0.008																≥25 (3個の平均) ≥15 (個々の値)			

高性能590N/mm²鋼板

規 格 名 (適用板厚mm)	熱 処 理	化 学 成 分 (%)														引 張 試 験					厚さ方向引張試験		衝撃試験 (2mmVシャルピー)		
		C	Si	Mn	P	S	Cu	Ni	Cr	Mo	V	Nb	Ceq	P _{CM}			降伏点又は 耐力 (N/mm ²)	引張強さ (N/mm ²)	伸 び			降伏比 (%)	絞 り (%)	試験温度 (℃)	吸収エネルギー (J)
																			板 厚 (mm)	(%)	試験片				
SA440B-U (19~100)	焼入焼戻し	≤0.12	≤0.55	≤1.60	≤0.030	≤0.008	必要に応じて合金元素を添加						t≤40 : ≤0.44 40<t : ≤0.47	≤0.22		440/ 540	590/ 740	t≤50 40<t	≥26 ≥20	5号 4号	≤80	—	0	≥47	
SA440C-U (19~100)					≤0.020	≤0.008																≥25 (3個の平均) ≥15 (個々の値))			

耐火鋼板

規格名 (適用板厚mm)	熱 処 理	対 応 規 格	高温（600℃）時の引張特性 0.2%耐力（N/mm ² ）		
			t≤40	40<t≤75	75<t≤100
HBL325B-FR HBL325C-FR (40.1～100)	TMCP	国土交通大臣認定品	—	≥217	
HBL355B-FR HBL355C-FR (40.1～100)	TMCP	国土交通大臣認定品	—	≥237	
SN400B,C-FR SM400A,B-FR (6～100)	圧延まま又は 焼準	JIS G3136 JIS G3106	≥157	≥143	
SN490B,C-FR SM490A,B-FR (6～100)	圧延まま又は 焼準	JIS G3136 JIS G3106	≥217	≥197	
SM520B-FR (6～100)	圧延まま又は 焼準	JIS G3106	≥237	≥233	≥217

低降伏点鋼板

規格名 (適用板厚mm)	引 張 試 験					衝撃試験 (2mmVシャルピー)		
	下降伏点又は 耐力 (N/mm ²)	引張強さ (N/mm ²)	降伏比 (%)	伸 び		試験温度		吸収エネルギー (J)
				(%)	試験片	板 厚 (mm)	(℃)	
JFE-LY100 (6～60)	80/120	200/300	≤60	≥50	5号	12<t	0	≥27
JFE-LY160 (6～60)	140/180	220/320	≤80	≥45	5号	12<t	0	≥27
JFE-LY225 (6～60)	205/245	300/400	≤80	≥40	5号	12<t	0	≥27

耐海水鋼板

規格名 (適用板厚mm)	熱 処 理	化 学 成 分 (%)												引 張 試 験						曲げ試験 (180°)		衝撃試験 (2mmVシャルピー)			
		C	Si	Mn	P	S	Cu	Ni	Cr	Mo	V又はNb	Al		降伏点又は耐力		引張強さ (N/mm ²)	伸 び			曲 げ 半 径 (試験片1号)	試 験 温 度		吸収エネルギー		
														板 厚 (mm)	(N/mm ²)		板 厚 (mm)	(%)	試験片		板 厚 (mm)	(℃)	グレード	(J)	
JFE-MARIN400 (6~40)	圧延まま又は 焼準	≦0.15	≦1.00	≦1.40	≦0.030	≦0.020	0.20/ 0.60	≦0.50	0.50/ 1.50	—	≦0.10	≦0.55	6≦t≦16 16<t≦40	≧245 ≧235	400/ 510	6≦t≦16 16<t≦40	≧18 ≧22	1A号 1A号	1.0 t	12< t	0	A B C	— ≧27 ≧47		
JFE-MARIN490 (6~40)	圧延まま、焼準又は TMCP	≦0.15	≦1.00	≦1.50	≦0.030	≦0.020	0.20/ 0.60	≦0.50	0.50/ 1.50	—	≦0.10	≦0.55	6≦t≦16 16<t≦40	≧325 ≧315	490/ 610	6≦t≦16 16<t≦40	≧17 ≧21	1A号 1A号	1.5t	12< t	0	A B C	— ≧27 ≧47		
JFE-MARIN490Y (6~40)	圧延まま、焼準又は TMCP	≦0.15	≦1.00	≦1.50	≦0.030	≦0.020	0.20/ 0.60	≦0.50	0.50/ 1.50	—	≦0.10	≦0.55	6≦t≦16 16<t≦40	≧365 ≧355	490/ 610	6≦t≦16 16<t≦40	≧17 ≧21	1A号 1A号	1.5t	12< t	0	A B	— ≧27		

耐食鋼板

亜鉛釜用耐食鋼板

規格名 (適用板厚mm)	熱処理	化 学 成 分 (%)				
		C	Si	Mn	P	S
JFE-ZP (6~100)	圧延まま	≤0.13	≤0.03	≤0.50	≤0.030	≤0.030

耐硫酸鋼板

規 格 名 (適用板厚mm)	熱 処 理	化 学 成 分 (%)												引 張 試 験						曲げ試験(180°)
		C	Si	Mn	P	S	Cu	Ni	Cr	Mo	Sb	Sn		降伏点又は耐力		引張強さ (N/mm ²)	伸 び			曲 げ 半 径 (試験片1号)
														板 厚 (mm)	(N/mm ²)		板 厚 (mm)	(%)	試験片	
JFE-ASA400D (6~50)	圧延まま又は 焼準	≤0.14	≤0.55	0.30/ 0.70	≤0.030	≤0.020	0.25/ 0.50	≤0.50	—	—	0.05/ 0.20	≤0.10		t≤16 16<t≤40 40<t	≥245 ≥235 ≥215	≥400	t≤16 16<t	≥18 ≥21	1A号 1A号	1.5 t
JFE-ASA400H (6~50)	圧延まま又は 焼準	≤0.14	≤0.55	0.30/ 0.70	≤0.030	≤0.020	0.25/ 0.50	≤0.50	0.50/ 1.00	≤0.10	—	—		t≤16 16<t≤40 40<t	≥245 ≥235 ≥215	≥400	t≤16 16<t	≥18 ≥21	1A号 1A号	1.5t
JFE-ASA400W (6~50)	圧延まま又は 焼準	≤0.14	≤0.55	0.30/ 0.70	≤0.030	≤0.020	0.25/ 0.50	≤0.50	0.50/ 1.00	≤0.10	0.05/ 0.20	≤0.10		t≤16 16<t≤40 40<t	≥245 ≥235 ≥215	≥400	t≤16 16<t	≥18 ≥21	1A号 1A号	1.5t
JFE-ASA440D (6~25.4)	圧延まま又は 焼準	≤0.17	≤0.55	0.30/ 0.70	≤0.030	≤0.020	0.25/ 0.50	≤0.50	—	—	0.05/ 0.20	≤0.10		—	≥265	≥440	t≤16 16<t	≥17 ≥21	1A号 1A号	1.5t
JFE-ASA440H (6~25.4)	圧延まま又は 焼準	≤0.17	≤0.55	0.30/ 0.70	≤0.030	≤0.020	0.25/ 0.50	≤0.50	0.50/ 1.00	≤0.10	—	—		—	≥265	≥440	t≤16 16<t	≥17 ≥21	1A号 1A号	1.5t
JFE-ASA440W (6~25.4)	圧延まま又は 焼準	≤0.17	≤0.55	0.30/ 0.70	≤0.030	≤0.020	0.25/ 0.50	≤0.50	0.50/ 1.00	≤0.10	0.05/ 0.20	≤0.10		—	≥265	≥440	t≤16 16<t	≥17 ≥21	1A号 1A号	1.5t

耐水素誘起割れ鋼板

規 格 名 (適用板厚mm)	熱 処 理	化 学 成 分 (%)							引 張 試 験			曲げ試験(180°)
		C	Si	Mn	P	S	Cu	その他	降伏点又は耐力 (N/mm ²)	引張強さ (N/mm ²)	伸 び (%)	曲 げ 半 径 (試験片1号)
JFE-AH1 (6~200)	適用規格による	適用規格による				≤0.005	0.25/ 0.40	—	適用規格による			適用規格による
JFE-AH2 (6~200)	適用規格による	適用規格による				<0.001	—	Ca処理	適用規格による			適用規格による

電磁軟鉄板

規格名 (適用板厚mm)	化 学 成 分 (%)				
	C	Si	Mn	P	S
JFE-EFE (6~260)	≤0.01	≤0.05	≤0.20	≤0.015	≤0.015

金型用鋼板

規格名 (適用板厚mm)	化 学 成 分 (%)							
	C	Si	Mn	P	S	Cr	Mo	V
JFE-MD1 (6~265)	0.52/ 0.58	0.15/ 0.35	0.60/ 0.90	≤0.030	≤0.035	—	—	—
JFE-MD3 (6~260)	0.37/ 0.44	0.15/ 0.35	0.55/ 0.90	≤0.030	≤0.035	0.85/ 1.25	0.15/ 0.35	—
JFE-MD5 (6~260)	0.28/ 0.33	0.15/ 0.35	0.40/ 0.90	≤0.030	≤0.035	0.80/ 1.50	0.15/ 0.40	0.05/ 0.07

溶融亜鉛めっき鉄塔用高張力鋼板

規 格 名 (適用板厚mm)	化 学 成 分 (%)											引 張 試 験					衝撃試験（2mmVシャルピー）		
	C	Si	Mn	P	S	Cu, Ni, Cr, Mo, V, Nb, Ti	Zr	B	Ceq	CEZ *		降伏点又は耐力 (N/mm ²)	引張強さ (N/mm ²)	伸 び			試 験 温 度		吸収エネルギー (J)
														板 厚 (mm)	(%)	試験片	板 厚 (mm)	(℃)	
JFE-HITEN 590AZ (6～25)	≤0.12	≤0.40	≤2.00	≤0.030	≤0.015	必要に応じて添加 但しNb+V+Ti≤0.15	≤0.040	≤0.0002	≤0.40	≤0.44		≥440	590/ 740	t≤16 16<t	≥19 ≥26	5号 5号	12<t	－5	≥47

* 溶融亜鉛めっき割れ感受性当量 (C+Si/17+Mn/7.5+Cu/13+Ni/17+Cr/4.5+Mo/3+V/1.5+Nb/2+Ti/4.5+420B)

ロケット用鋼板

規 格 名 (適用板厚mm)	化 学 成 分 (%)														板 厚 (mm)	引 張 試 験			曲げ試験(180°)	硬さ試験
	C	Si	Mn	P	S	Ni	Cr	Co	Mo	Ti	Al	Zn	B	V		0.2%耐力 (Kgf/mm ²)	引張強さ (Kgf/mm ²)	伸 び (%)	曲 げ 半 径 (試験片1号)	HRC
JFE-HT140NP (2~30)	0.14/ 0.18	≦0.35	0.60/ 0.90	≦0.010	≦0.010	3.90/ 4.30	1.60/ 2.00	—	0.45/ 0.65	—	—	—	—	0.07/ 0.13	2.0≦t≦2.5 t=4.0 6.5≦t≦15.0 t=30.0	— ≦90 ≦90 —	≦125 ≦105 ≦105 ≦120	≧8 ≧13 ≧13 ≧9	7.5t 2.0t 3.0t 3.0t	≦39 ≦34 ≦34 ≦37
JFE-HT210P (協議)	≦0.005	≦0.05	≦0.07	≦0.005	≦0.005	17.50/ 18.50	≦0.50	8.30/ 9.30	4.70/ 5.50	0.40/ 0.60	0.05/ 0.10	0.01/ 0.04	0.001/ 0.005	—	—	185/ 205	190/ 215	≧7	—	—



船級承認

造船用鋼板

認定協会	規格記号
ABS	A、B、D、E AH32、DH32、EH32、FH32 AH36、DH36、EH36、FH36 AH40、DH40、EH40、FH40 AQ43、DQ43、EQ43
BV	A、B、D、E AH32、DH32、EH32、FH32 AH36、DH36、EH36、FH36 AH40、DH40、EH40、FH40
CCS	A、B、D、E A32、D32、E32、F32 A36、D36、E36、F36 A40、D40、E40、F40
CR	A、B、D、E AH32、DH32、EH32、FH32 AH36、DH36、EH36、FH36 AH40、DH40、EH40、FH40
DNV	NV A、NV B、NV D、NV E NV A27S、NV D27S、NV E27S NV A32、NV D32、NV E32、NV F32 NV A36、NV D36、NV E36、NV F36 NV A40、NV D40、NV E40、NV F40 NV D420、NV E420、NV F420
GL	A、B、D、E A32、D32、E32、F32 A36、D36、E36、F36 A40、D40、E40、F40
KR	RA、RB、RD、RE RA32、RD32、RE32 RA36、RD36、RE36 RA40、RD40、RE40 RA43、RD43、RE43、RF43 RA47、RD47、RE47
LR	A、B、D、E AH27S、DH27S、EH27S AH32、DH32、EH32、FH32 AH36、DH36、EH36、FH36 AH40、DH40、EH40、FH40 DH42、EH42 DH46、EH46 DH50、EH50 DH55、EH55 DH62、EH62 DH69、EH69
RS	A、B、C、D AH32、DH32、EH32、FH32 AH36、DH36、EH36、FH36 AH40、DH40、EH40、FH40

認定協会	規格記号
NK	KA、KB、KD、KE KA32、KD32、KE32、KF32 KA36、KD36、KE36、KF36 KA40、KD40、KE40、KF40 KA43、KD43、KE43、KF43 KA47、KD47、KE47、KF47 KA51、KD51、KE51、KF51 KA56、KD56、KE56 KA63、KD63、KE63 KA63N、KD63N KA70、KD70、KE70、KF70 KA70N、KD70N、KE70N、KF70N
RINA	A、B、D、E A32、D32、E32、F32 A36、D36、E36、F36 A40、D40、E40、F40
ZC	A、B、D、E A32、D32、E32 A36、D36、E36

低温用鋼板

認定協会	規格記号
ABS	V-OXX VH-OXX
DNV	NV2-2 NV2-3 NV2-4 NV2-4L NV4-2 NV4-3 NV4-4 NV4-4L NV 9Ni
LR	LT-AH27S、DH27S、EH27S、FH27S LT-AH32、DH32、EH32、FH32 LT-AH36、DH36、EH36、FH36 LT-AH40、DH40、EH40、FH40 3.5Ni 9Ni
NK	KL24A、KL24B KL33 KL37 K5T-50Q KL2N30 KL3N32 KL9N60

ボイラ圧力容器用鋼板

認定協会	規格記号
ABS	MA、MB、MC、MD、ME、MF、MG H、I、J
BV	360、410、460、510 0.3Mo 1Mn0.5Mo
CR	1-410、1-450、1-480 2-450、2-480 0-235、0-315、0-355
DNV	NV360-0A、-0N、-1FN NV410-0A、-0N、-1FN NV490-0N、-1FN NV510-1FN NV 0.3Mo NV 1Cr0.5Mo NV 2.25Cr1Mo
GL	H1、H2 17Mn4、19Mn6 13CrMo4-5 10CrMo9-10
KR	RSP42、46、49 RSP46A、49A RPV24、32、36、46、50
LR	360AR、410AR、460AR 360、410、460、490 360FG、410FG、460FG、490FG
NK	KP42、KP46、KP49 KPA46、KPA49 KPV24、KPV32、KPV36、KPV46 KPV50

ステンレス鋼板

認定協会	規格記号
DNV	304L、304LMod 316L、316LMod、316LN 317L、317LMod 321 347
LR	304L、304LMod、304LN 316L、316LMod、316LN 317L、317LN
NK	304、304Mod、304Mod1 304L、304LMod 309S、310S 316、316Mod 316L、316LMod、316LN 317 317L、317LMod、317LN 321 347 Ni5Mo、Ni5

(社)日本溶接協会鋼種認定

非熱処理材

J F E 規 格 鋼 種	WES3001	
	記 号	板 厚
JFE-HITEN540S	HW355RA	≦30
JFE-HITEN590SB	HW450NA	≦26
JFE-HITEN590	HW450QB	≦100
JFE-HITEN590L	HW450QB	≦50
JFE-HITEN590U2	HW450QB	≦75
JFE-HITEN590E	HW450QB	≦75
JFE-HITEN590U2L	HW450QB	≦75
JFE-HITEN610	HW450QB	≦100
JFE-HITEN610U2	HW490QB	≦75
JFE-HITEN610E	HW490QB	≦75
JFE-HITEN610U2L	HW490QB	≦75
JFE-HITEN610L	HW450QB	≦50
JFE-HITEN690	HW550QB	≦50
JFE-HITEN690L	HW550QB	≦40
JFE-HITEN710	HW620QB	≦50
JFE-HITEN780F	HW685QB	≦50
JFE-HITEN780M	HW685QB	≦100
JFE-HITEN980	HW885QB	≦100

J F E 規 格 鋼 種	WES3009	
	記 号	板 厚
JFE-HITEN590U2	HW450QCF	≦75
JFE-HITEN610U2	HW490QCF	≦75
JFE-HITEN590E	HW450QCF	≦75
JFE-HITEN610E	HW490QCF	≦75
JFE-HITEN590U2L	HW450QCF	≦75
JFE-HITEN610U2L	HW490QCF	≦75

J F E 規 格 鋼 種	WES3003
JFE-HITEN590L	LT450-VI-65G-25A
JFE-HITEN590U2L	LT450-75-50G
JFE-HITEN610L	LT490-Ⅲ-80G-50A LT490-Ⅳ-70G-40A LT490-V-60G-20A LT490-VI-60G-20A
JFE-HITEN610U2L	LT490-75-50G
JFE-HITEN690L	LT550-I-120G-90A LT550-II-120G-80A LT550-Ⅳ-80G-40A
JFE-HITEN710L	LT63-I-90G-60A LT63-Ⅲ-80G-50A LT63-V-70G-40A
JFE-HITEN780L	LT70-II-60G-40A LT70-Ⅳ-50G-30A LT70-VI-50G-30A
JFE-HITEN780FL	LT685-V-90G-40A
JFE-LT1.5Ni-TM	LT370-V-140G-120A

商品長さ：m

幅 mm 厚さ mm	1000 ~ 1400	1401 ~ 1600	1601 ~ 1800	1801 ~ 2000	2001 ~ 2200	2201 ~ 2400	2401 ~ 2600	2601 ~ 2800	2801 ~ 3000	3001 ~ 3200	3201 ~ 3400	3401 ~ 3600	3601 ~ 3800	3801 ~ 4000	4001 ~ 4200	4201 ~ 4400	4401 ~ 4600	4601 ~ 4800	4801 ~ 5000	5001 ~ 5200	5201 ~ 5300	5301 ~ 5350	
6.0~6.9																	22	22	19	16	13.5	13.5	
7.0~9.0	25																	22	20	16	13.5	13.5	
9.1~11.9																			20	20	20	16	
12.0~13.9																				22	16		
14.0~25.0																				25		16	
25.1~28.0	27																25		16				
28.1~32.0														25		24	23	20	16				
32.1~38.0												25		24	23	22	21	20	19	18	16		
38.1~45.0											24	23	23	20	19	19	18	17	16	16	16		
45.1~50.0	25									23	22	21	20	20	18	17	16	16	15	14	14	14	
50.1~55.0								24	24	21	21	20	19	18	18	16	16	15	14	14	13	13	13
55.1~60.0							24	22	21	19	19	17	16	16	15	14	13	13	12	12	12	11	
60.1~65.0						24	23	21	20	18	18	17	16	15	15	14	13	12	12	11	11	10	9.5
65.1~70.0					24	24	22	21	19	18	17	16	15	14	14	13	12	12	11	11	10	10	9.5
70.1~75.0	24	23	24	23	21	20	18	17	15	15	15	14	13	13	12	11	11	10	10	9.2	9	8.5	
75.1~80.0	23	23	22	21	21	19	18	17	15	14	14	13	12	12	11	11	10	10	9.6	9.2	9	8.5	
80.1~90.0	20	20	20	19	19	17	16	15	14	13	12	11	11	10	10	9.7	9.2	8.8	8.5	8.2	8	7.5	
90.1~100.0	18	18	18	17	17	15	14	13	12	11	11	10	10	9.6	9.1	8.7	8.3	8	7.6	7.3			
100.1~110.0	16	16	16	16	15	14	13	12	11	10	10	9.7	9.1	9	8.3	8	7.6	7.2	7	6.7 5.8			
110.1~120.0	15	15	15	14	14	13	12	11	10	10	9.4	8.8	8.4	8	7.6	7.2	6.9 6.0	6.6 5.8	6	6			
120.1~130.0	14	14	14	13	13	12	11	10	9.8	9.2	8.6	8.2	7.7	7.3	7.0	6.7 5.8	6	6	5.1	5.3			
130.1~140.0	13	13	13	12	12	11	10	9.7	9	8.5	8	7.5	7.1	7	6	6	5.1	5.1	5.1	5.3			
140.1~150.0	12	12	12	11	11	10	9.7	9.1	8.4	7.9	7.4	7	6.7 5.8	6	6	5	5	5					
150.1~160.0	11	11	11	10	10	9.9	9.1	8.5	7.9	7.4	7.0 6.0	6.6 5.7	6	6	5	5							
160.1~170.0	10	10	10	10	10	9.3	8.6	8	7.4	6.7 6.0	6.6 5.7	6	5.1	5	5	4.4							
170.1~180.0	10	10	10	9	9.4	8.8	8.1	7.6	7.1	6.6 5.8	6.2	5.1	5	5	4.4								
180.1~190.0	9	9	9	9	8.9	8.3	7.7	7.1	6.7 5.8	5.4	5.1	4.8	4.5	4.3									
190.1~200.0	9	8.2	8.2	8	8.5	7.9	7.3	6.8 5.9	5.5	5.1	4.8	4.6	4.3	4.1									

- (注) 1. $\frac{A}{B}$ Aは最大商品長、ただしB~6.1mは製造できないことを示します。
2. 最小寸法は、幅1m×長さ3mです。
3. 幅5201~5350mmについては、ご注文に際し事前にご相談下さい。
4. 厚さ、幅によっては長さ30mが可能ですのでご相談下さい。
5. 機械構造用炭素鋼板およびクロムモリブデン鋼板の最小幅は1500mmです。

熱処理材

		商品長さ：m																				
幅 mm	厚さ mm	1000 ～ 1600	1601 ～ 1800	1801 ～ 2000	2001 ～ 2200	2201 ～ 2400	2401 ～ 2600	2601 ～ 2800	2801 ～ 3000	3001 ～ 3200	3201 ～ 3400	3401 ～ 3600	3601 ～ 3800	3801 ～ 4000	4001 ～ 4200	4201 ～ 4400	4401 ～ 4600	4601 ～ 4800	4801 ～ 5000	5001 ～ 5200	5201 ～ 5300	5301 ～ 5350
6.0～6.9											22	20	15	13								
7.0～7.9												24	22	20	15							
8.0～8.9													22	18	16	13	11					
9.0～9.9														22	20	16	12					
10.0～11.9																		22	20	18		
12.0～13.9																					22	
14.0～26.0											25											
26.1～28.0																						
28.1～30.0																		24	24	22		
30.1～35.0														24	24	23	22	21	21	20		
35.1～40.0													24	23	22	21	20	19	18	18	17	
40.1～45.0												23	22	20	19	19	18	17	16	16	15	
45.1～50.0									23	22	20	19	18	17	17	16	15	15	14	14		
50.1～60.0				24	24	22	20	19	18	17	16	15	14	14	13	13	12	11	11	10	10	
60.1～70.0		23	20	24	22	20	19	17	16	15	14	14	13	12	12	11	11	10	10	10		
70.1～80.0	22	20	18	21	19	18	16	15	14	13	13	12	11	11	10	10	9.7	9.3	8.9	8.7		
80.1～90.0	20	18	16	19	17	16	14	13	13	12	11	10	10	9.8	9.4	8.9	8.5	8.3	7.9			
90.1～100.0	18	16	14	17	15	14	13	12	11	10	10	9.8	9.3	8.8	8.4	8.0	7.7	7.3	7.0			
100.1～110.0	16	14	13	15	14	13	12	11	10	9.9	9.4	8.8	8.4	8.0	7.6	7.3	6.9 6.0	6.6 5.7	6.4 5.5			
110.1～120.0	15	13	12	14	13	11	11	10	9.7	9.1	8.5	8.1	7.7	7.3	6.9 6.0	6.6 5.7	6.3 5.8	5.2				
120.1～130.0	13	12	11	13	11	11	10	9.5	8.9	8.3	7.9	7.3	7.0	6.7	6.4 5.5	5.2	5.0					
130.1～140.0	11	10	9.7	11	10	9.7	9.4	8.7	8.2	7.7	7.2	6.8	6.5 5.6	5.3	4.8							
140.1～150.0	10	10	9.6	10	9.7	9.4	8.7	8.1	7.6	7.1	6.7	6.4 5.5	5.2	4.9								
150.1～160.0	9.7	9.7	9.0	9.7	9.6	8.8	8.2	7.6	7.1	6.7 5.7	6.3 5.3	5.1	4.8									
160.1～170.0	9.4	9.4	8.4	9.7	9.0	8.3	7.7	7.1	6.7 5.7	6.3 5.4	5.1											
170.1～180.0	8.9	8.9	7.9	9.1	8.5	7.8	7.3	6.8	6.3 5.5	5.9												
180.1～190.0	8.4	8.4	7.5	8.6	8.0	7.4	6.8	6.3 5.5	5.1													
190.1～200.0	7.9	7.9	7.1	8.2	7.6	7.0	6.5 5.6	5.2	4.8													

(注) 1. $\begin{matrix} A \\ \diagdown \\ B \end{matrix}$ Aは、最大商品長さをAm、ただし、Bm<商品長さ<6.1mの鋼板は製造できないことを示します。
2. 最小寸法は幅1m×長さ3mです。
3. 幅5201～5350mmについては、ご注文に際し事前にご相談下さい。
4. 機械構造用炭素鋼板及びクロムモリブデン鋼板の最小幅は1500mmです。

耐磨耗鋼板

		商品長さ：m																		
幅 mm 厚さ mm	1500 ~ 1800	1801 ~ 2000	2001 ~ 2200	2201 ~ 2400	2401 ~ 2600	2601 ~ 2800	2801 ~ 3000	3001 ~ 3200	3201 ~ 3400	3401 ~ 3600	3601 ~ 3800	3801 ~ 4000	4001 ~ 4200	4201 ~ 4400	4401 ~ 4600	4601 ~ 4800	4801 ~ 5000	5001 ~ 5200	5201 ~ 5300	
6.0~6.9	18	16	14	12	12	10														
7.0~7.9	18	16	14	12	12	10														
8.0~8.9	18	16	14	12	12	10														
9.0~9.9	18	16	14	12	12	10														
10.0~11.9	22	20	18	16	14	14	12													
12.0~12.9	22	20	18	16	14	14	12													
13.0~13.9	22	20	18	16	14	14	12													
14.0~22.0	22	20	18	16	14	14	12													
22.1~24.0	24	22	22	20	18	16	14	12												
24.1~26.0		24	22	22	20	18	16	14	12											
26.1~28.0			24	24	22	22	20	18	16	14	12									
28.1~30.0						24	22	20	20	18	18	16	16							
30.1~35.0							24	22	22	22	20	20	20	18	18	18				
35.1~40.0				25				24	22	22	22	22	20	20	20	19	18			
40.1~45.0									24	23	22	20	19	19	18	17	16	16		
45.1~50.0								23	22	20	20	18	17	17	16	15	15	14		
50.1~60.0		23	23	21	24	22	20	19	18	17	16	15	14	14	13	13	12	11		
60.1~70.0	22	19	20	18	20	19	17	16	15	14	14	13	12	12	11	11	10	10		
70.1~80.0	19	17	17	16	18	16	15	14	13	13	12	11	11	10	10	9.7	9.3	8.9		
80.1~90.0	17	15	15	14	16	14	13	13	12	11	11	10	9.8	9.4	8.9	8.6	8.2	7.9		
90.1~100.0	15	13	14	12	14	13	12	11	10	10	10	9.3	8.8	8.4	8.0	7.7	7.4	7.1		

極厚鋼板

非熱処理材

		商品長さ：m						
幅 mm 厚さ mm		1000～2500	2501～3000	3001～3500	3501～4000	4001～4500	4501～5000	5001～5300
～100								
101～125							14.3	13.5
126～150		15.0		14.9	13.2	11.9	11.2	
151～175			14.6	12.7	11.3	10.2	9.6	
176～200		14.9	12.7	11.1	9.9	8.9	8.4	
201～225		13.2	11.3	9.9	8.8	7.9	7.5	
226～250		14.3	11.9	10.2	8.9	7.9	7.1	6.7
251～275	13.0	10.8	9.3	8.1	7.2	6.5	6.1	
276～300	11.9	9.9	8.5	7.4	6.6	5.9	5.6	
301～325	11.0	9.1	7.8	6.8	6.1	5.5		
326～360	10.2	8.5	7.3	6.4	5.7	5.1		

(注) 鋼板の最大重量は70tです。

熱処理材

		商品長さ：m						
幅 mm 厚さ mm		1000～2500	2501～3000	3001～3500	3501～4000	4001～4500	4501～5000	5001～5300
～100								
101～125								
126～150		13.5				13.2	11.9	11.2
151～175					12.7	11.3	10.2	9.6
176～200				12.7	11.1	9.9	8.9	8.4
201～225			13.2	11.3	9.9	8.8	7.9	7.5
226～250			11.9	10.2	8.9	7.9	7.1	6.7
251～275		13.0	10.8	9.3	8.1	7.2	6.5	6.1
276～300	11.9	9.9	8.5	7.4	6.6	5.9	5.6	
301～325	11.0	9.1	7.8	6.8	6.1	5.5		
326～360	10.2	8.5	7.3	6.4	5.7	5.1		

(注) 製品幅5,000mm超えの熱処理はあらかじめご相談下さい。

対応する製品が限定されますので、あらかじめご相談下さい。

ステンレス鋼板

オーステナイト系ステンレス鋼板- I (SUS304、304L)

		商品長さ：m													
幅 mm	厚さ mm	1000~1199	1200~1600	1601~1800	1801~2000	2001~2200	2201~2400	2401~2600	2601~2800	2801~3000	3001~3200	3201~3400	3401~3600	3601~3800	3801~4000
6.0~6.9	7.0~7.9														
8.0~8.9	9.0~9.9	13.5													
10.0~14.9	15.0~19.9											12.5	12.0	11.0	10.5
20.0~24.9	25.0~29.9								12.5	11.5	11.0	10.5	9.5	9.0	8.5
30.0~34.9	35.0~39.9	13.0				12.5	11.5	11.0	10.0	9.5	9.0	8.5	7.5	7.0	6.0
40.0~49.9	50.0~59.9			11.5	10.5	9.5	8.5	8.0	7.5	7.0	6.5	6.0	5.0	5.0	5.0
60.0~69.9	70.0~79.9	12.0	11.0	10.0	9.0	8.0	7.0	6.5	6.0	5.5	5.0	4.5	4.0	4.0	4.0
80.0~89.9	90.0~99.9	10.5	9.5	8.5	7.5	7.0	6.0	5.5	5.0	4.5	4.0	3.5	3.0	3.0	3.0
100.0~130.0	130.1~160.0	9.5	8.0	7.0	6.5	6.0	5.5	5.0	4.5	4.0	3.5	3.0	2.5	2.0	2.0

備考) 1. 最小商品寸法は幅1m×長さ2mです。
2. 船級材の最大厚さは右表のとおりです。

船級材の最大厚さmm		
NK	LR	NV
55	55	50

オーステナイト系ステンレス鋼板- II (SUS316、316L)

		商品長さ：m													
幅 mm	厚さ mm	1000~1199	1200~1600	1601~1800	1801~2000	2001~2200	2201~2400	2401~2600	2601~2800	2801~3000	3001~3200	3201~3400	3401~3600	3601~3800	3801~4000
6.0~6.9	7.0~7.9														
8.0~8.9	9.0~9.9	13.5													
10.0~14.9	15.0~19.9											12.5	12.0	11.0	10.5
20.0~24.9	25.0~29.9								12.5	11.5	11.0	10.5	9.5	9.0	8.5
30.0~34.9	35.0~39.9	13.0				12.5	11.5	11.0	10.0	9.5	9.0	8.5	7.5	7.0	6.0
40.0~49.9	50.0~59.9			11.5	10.5	9.5	8.5	8.0	7.5	7.0	6.5	6.0	5.0	5.0	5.0
60.0~69.9	70.0~79.9	12.0	11.0	10.0	9.0	8.0	7.0	6.5	6.0	5.5	5.0	4.5	4.0	4.0	4.0
80.0~89.9	90.0~99.9	10.5	9.5	8.5	7.5	7.0	6.0	5.5	5.0	4.5	4.0	3.5	3.0	3.0	3.0
100.0~130.0	130.1~160.0	9.0	8.0	7.0	6.5	6.0	5.5	5.0	4.5	4.0	3.5	3.0	2.5	2.0	2.0

備考) 1. 最小商品寸法は幅1m×長さ2mです。
2. 船級材の最大厚さは右表のとおりです。

船級材の最大厚さmm		
NK	LR	NV
55	55	50

ご注文に際して◆

ご注文の際に、次のことをお知らせ下さい。

- | | |
|---|---|
| 1 | 規格、または商品名 |
| 2 | 寸 法 |
| 3 | 単重、重量 |
| 4 | 受け渡し条件 |
| 5 | 製作仕様；
化学成分、材質特性、超音波探傷、熱処理、表示
方法、梱包条件等につき、特に指定をする場合 |
| 6 | 用途および加工法；
冷間加工、熱間加工、熱処理、溶接方法等 |
| 7 | 鋼板の検査方法；
工場証明、第三者機関の証明、立会の有無と
その内容 |
| 8 | 鋼板の納期；
持込の最初の日と最終の日、工程開始日または
受入れ検査日、製品完工予定日、製品の船積み
または引渡し日 |
| 9 | その他製作上特に注意を要する点
特に、発注商品に対するご要望または注意を要
する点 |

なお、ご用命に際し、ご不明の点は、本社または最寄りの支社、
支店にお問い合わせ下さい。



JFE スチール 株式会社

<http://www.jfe-steel.co.jp>

本 社 〒100-0011 東京都千代田区内幸町2丁目2番3号(日比谷国際ビル) TEL 03(3597)3111 FAX 03(3597)4860

大 阪 支 社	〒530-8353 大阪市北区堂島1丁目6番20号(堂島アバンザ10F)	TEL 06(6342)0707	FAX 06(6342)0706
名古屋支社	〒451-6018 名古屋市西区牛島町6番1号(名古屋ルーセントタワー18F)	TEL 052(561)8612	FAX 052(561)3374
北海道支社	〒060-0005 札幌市中央区北五条西2丁目5番(JRタワー17F)	TEL 011(251)2551	FAX 011(251)7130
東 北 支 社	〒980-0811 仙台市青葉区一番町四丁目1番25号(東二番丁スクエア3F)	TEL 022(221)1691	FAX 022(221)1695
新 潟 支 社	〒950-0087 新潟市中央区東大通1丁目3番1号(新潟帝石ビル4F)	TEL 025(241)9111	FAX 025(241)7443
北 陸 支 社	〒930-0004 富山市桜橋通り3番1号(富山電気ビル3F)	TEL 076(441)2056	FAX 076(441)2058
中 国 支 社	〒730-0036 広島市中区袋町4番21号(広島富国生命ビル7F)	TEL 082(245)9700	FAX 082(245)9611
四 国 支 社	〒760-0019 高松市サンポート2番1号(高松シンボルタワー23F)	TEL 087(822)5100	FAX 087(822)5105
九 州 支 社	〒812-0025 福岡市博多区店屋町1番35号(博多三井ビルディング2号館7F)	TEL 092(263)1651	FAX 092(263)1656
千葉営業所	〒260-0028 千葉市中央区新町3番地13(千葉TNビル5F)	TEL 043(238)8001	FAX 043(238)8008
神奈川営業所	〒231-0011 横浜市中区太田町1丁目10番(NGS太田町ビル4F)	TEL 045(212)9860	FAX 045(212)9873
静岡営業所	〒422-8061 静岡市駿河区森下町1番35号(静岡MYタワー13F)	TEL 054(288)9910	FAX 054(288)9877
岡山営業所	〒700-0821 岡山市北区中山下1丁目8番45号(NTTクレド岡山ビル18F)	TEL 086(224)1281	FAX 086(224)1285
沖縄営業所	〒900-0015 那覇市久茂地3丁目21番1号(國場ビル)	TEL 098(868)9295	FAX 098(868)5458

海外事務所 ニューヨーク、ヒューストン、ブリスベン、ブラジル、ロンドン、ドバイ、ニューデリー、ムンバイ、シンガポール、バンコック、ベトナム、ジャカルタ、マニラ、ソウル、北京、上海、広州

お客様へのご注意とお願い

- 本カタログに記載された特性値等の技術情報は、規格値を除き何ら保証を意味するものではありません。
- 本カタログ記載の製品は、使用目的・使用条件等によっては記載した内容と異なる性能・性質を示すことがあります。
- 本カタログ記載の技術情報を誤って使用したこと等により発生した損害につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。